



2020年12月19日発行
 発行責任者
 立憲民主党・民権クラブ 佐々木ナオミ
 〒250-0875
 小田原市南鴨宮3-6-13 天野ビル1F西
 phone.0465-46-6831
 fax.0465-46-6857
<https://naomi-sasaki.com/>

No.09

県議会定例会で一般質問に立ちました。

令和2年第3回定例会（後半）において、県議になって2回目となる一般質問を行いました。質問項目は、以下の通り。

1.誰一人として取り残さないための取組について (1)ひきこもり支援について (2)里親制度の普及啓発について (3)公立小・中学校における外国につながるのある児童・生徒への支援について

2.県政の諸課題について (1)小田原市立病院と県立足柄上病院の連携と協力に係る基本協定について (2)放牧養豚について (3)ペットの災害対策について (4)小田原市を流れる森戸川の河川整備と災害復旧工事についてです。どのテーマも、昨今注目されている課題ばかりです。今回のニュースでは、取り上げた項目のうちの3つのテーマについて、報告致します。ぜひお読みください。



医療従事者への感謝を込めて、ブルーのスカーフで議場に入りました。

森戸川の護岸工事について

昨年の台風19号で護岸が崩落した森戸川は、災害復旧工事がなかなか進まず、9月の上旬に復旧工事箇所がさらに崩れてしまう事態となりました。

そこで、以下の3点を県に問いました。①復旧工事については、工事の進め方もさることながら、工事期間の変更があったにも関わらず、住民への説明が不十分となったこと、多くの住民に不安を抱かせたことに対し、今後は丁寧な説明を心がけると答弁。②古い護岸の維持管理については、定期的なパトロールによる適正な河川管理に取り組むとのこと。③抜本的な老朽化対策として県が計画している森戸川の河川整備について（令和16年度完成予定）は、用地がまとまって確保できた箇所から工事を始めるなどの工夫を行い、早急な整備に取り組む、と答弁しました。



台風19号被災直後の森戸川護岸。

出典：県土整備局



写真提供：(株)タウンニュース社

「小田原市立病院と県立足柄上病院の連携と協力に係る基本協定」について

県西地域に将来に渡り安全・安心で質の高い医療を安定的に提供するため、小田原市立病院と県立足柄上病院が緊密に連携及び協力することを目的とする基本協定が締結されました。さらに、12月に行われた県西地区保健医療福祉推進会議の場で、両病院がともに取り組むことと、小田原市立病院に機能集約すべきものについて発表されました。

県西地域は県内で最も広い面積の二次医療圏でありながら、医療スタッフ不足などの課題がある地域です。特に、産科や小児科不足は深刻な状況であり、感染症対策などの対応も求められることから、連携することは大事



小田原市立病院

県立足柄上病院

ですが、効率化を目的に集約されてしまうと、地域医療の崩壊などにつながりかねないことも危惧されます。診療機能などの具体的な内容は今年度中に取りまとめるとのことですが、地元の関係者や県民の意見をしっかりと聞き、安心して医療を受けられる体制につなげるよう、強く要望しました。

県議会定例会で一般質問に立ちました。

ご存知ですか？「引き出し業者」

——おとなの引きこもり問題

8050問題などに象徴される、中高年のひきこもり問題。長期化や親の高齢化、またマスコミ報道により「犯罪者予備軍」であるかのような誤解が広がり、当事者も家族も追い詰められています。一方、ここ数年ひきこもりの人を強制的に連れ出し、「自立支援施設」と称する施設に軟禁し、親から高額なお金をもらって運営をしている「引き出し業者」の問題が、クローズアップされています。

本県内でも、元入所者が施設を運営する一般社団法人に対し、本人の同意なく、又は虚偽の説明によって強制的および暴力的に入所させられ、そこで人権侵害的な対応を受けたとして、集団で訴訟を起こすことが新聞報道で大きく報じられました。

現在、こうした「引き出し業者」を規制する法律はありませんが、深刻なひきこもりの問題に悩む家族を県の相談窓口確実に繋げること、そして、家族や当事者に寄り添った長期的な支援を行うことで、悪質な引き出し業者に頼ることを防ぐべきです。

県からは、支援情報の周知の強化、各市町村に対して、職員研修や講演会を充実していくこと、さらに、中高年のひきこもりを支援するNPOと連携するための情報収集を行い、親の会や市町村と共有していく、と答弁。大人のひきこもりを支援する人たちが連携することで、悪質な支援団体にきちんと立ち入り調査を行ったり、被害相談の仕組みを構築することにつながります。今後も、この問題に、引き続き取り組んでいきます。

行った！
見た！
聞いた！

9/29



立憲民主党の国会議員とともに、足柄上病院の視察。コロナ対策の大変さを学びました。

10/26



立憲民主党県議会の有志で、県の農業アカデミーを視察。県の新規就農者支援策を学びました。

11/3



酒匂川水系保全協議会設立60周年記念シンポジウムに、顧問として参加。

11/15



地元のイベントにて、県西で頑張る地方議員の皆さんと一緒に、地方議会の課題を語りつくしました。

12/5



会派の国際文化観光・スポーツ常任委員会のメンバーで、箱根のワーケーションについての視察のため、吉池旅館へ。

10/19



ミナカ小田原6Fに完成した小田原駅東口図書館のオープニングセレモニーに参加。

11/29



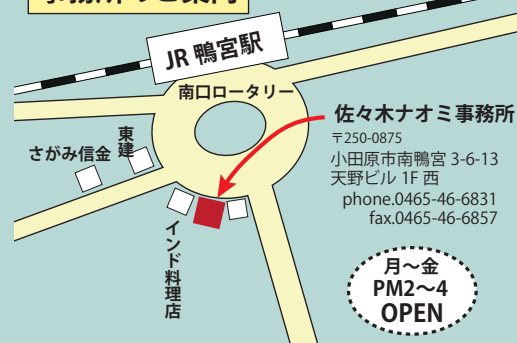
毎年恒例の久野の林道整備に参加。地元参加者の皆様と。

佐々木ナオミのプロフィール

- 1969年 小田原市田島に生まれる
- 小田原市立国府津小学校を経て国府津中学校卒業
- 1988年 神奈川県立西湘高等学校卒業 第29回生
- 1992年 和光大学人文学部文学科卒業
- 1997年 大手学習塾勤務を経て鴨宮に学習塾を開業
- 2007年 小田原市議会議員 初当選
- 厚生文教常任委員長・議会運営委員長を歴任
- 2019年 市議を3期務めたのち、神奈川県議会議員に当選。
- 県西部初めての女性議員。

市内鴨宮在住

事務所のご案内



月～金
PM2～4
OPEN



Facebook ページ



公式ホームページ

